

令和7年度 代議員総会報告

令和7年6月22日（日）11:35～

開会

1. 開会 議事録署名人は名簿に従い依頼された。

2. 会長挨拶

3. 議長選出

4. 会務報告

1) 庶務報告

- ・理事会 6回開催-1/17、2/6、3/6、4/8、5/13、6/3、理事7名、第30期学会理事会では監事2名にも理事会に出席頂く 開催日は大学教授会日の12時
- ・代議員総会 6/22

・学会会員数 6,935名

終身会員 6,755名（内新入会 56名）、年度会員 135名、単年度会員 5名、名誉会員 40名

・新入会員 令和6年新年度会員 18名

・単年度会員（令和6年新単年度会員 3名）＊会員期間：1年

新設 第1期 学外代議員

学会創立60周年の節目の年を迎え、今後のさらなる研究活動の発展・充実、そして活動を全国に拡げるために各都道府県の会員に就任ご依頼致しました。

職務内容：代議員総会出席 他

任期4年：令和7年～令和11年

全42名（推薦委員会推薦31名・理事会推薦11名）

2) 編集報告

- ・神奈川歯学60巻1号について：6月末発行予定学会ホームページで電子データ公開閲覧には会員専用ID/PWが必要：＊不明な方は学会事務室に問い合わせ下さい
- ・神奈川歯学編集委員会：任期：令和6年7月～令和8年6月

3) 学会報告

学会 開催報告

- ・第59回学術大会：令和6年6月29日 キャンパスセンター多目的ホール
【特別講演①】 【特別講演②】 公聴会 6題、ポスター17題、記帳者 78名
- ・例会開催報告

第174回例会：令和6年10月3日（木） 演題6題/ 36名出席 オンライン開催

第175回例会：令和6年12月5日（木） 演題4題/ 26名出席 オンライン開催

第176回例会：令和7年2月13日（木） 演題1題/ 20名出席 オンライン開催

予告 令和7年度例会開催予定

第 177 回例会：令和 7 年 10 月 9 日(木) 7 月中旬～演題募集開始

第 178 回例会：令和 7 年 12 月 11 日(木) 10 月中旬～演題募集開始

第 179 回例会：令和 8 年 2 月 12 日(木) 12 月中旬～演題募集開始

- ・三浦半島中高生コンテスト開催報告：2024 年 9 月 7 日（土）キャンパスセンター全 4 演題 7 名の高校生によるポスターセッション
- ・今年は大学と共催 令和 7 年 8 月 20 日（水）開催予定

賞および研究助成受賞者報告

令和 7 年度賞及び研究助成研究努力賞：池中僚亮（診療助手）歯科矯正学/Student Award：加藤優綺（歯学部 5 年）・吉田玲羅（歯学部 5 年）＊連名、内田未来音（歯学部 3 年）、田口大和（歯学部 2 年）/令和 9 年度宿題報告：川西範繁（講師）クラウンブリッジ補綴「唾液バイオマーカーによるパーキンソン病の早期診断法の確立」/堀研究奨励賞：応募なし/優秀論文賞 檜垣賞（基礎部門）：応募なし- 川村賞（臨床部門）：井上絵理香 歯科技工学分野（診療助手）「2018 年度から 2020 年度の 3 年間の神奈川歯科大学附属病院における歯冠補綴装置材料の臨床調査」/ 山口敦己 歯科麻酔（大学院 1 年生）「頸部圧迫による迷走神経反射から心停止に至ったと考えられた 1 例 A case of cardiac arrest caused by vagal reflex due to neck compression 臨床研究賞（研究部門）：山口茉奈美 歯科矯正学(大学院 3 年生)A New Method of Predicting Final Mandibular Length Based on the Morphology of Cervical Vertebrae 検討委員により選出され理事会にて承認された

神奈川歯学論文賞：今年度は「該当なし」となりました

令和 7 年 Young Investigator Award：学生会員に対して学術研鑽の意欲を向上させる事を目的

選考結果：藤本みさき 歯科麻酔大学院 1 年生・山口敦己 歯科麻酔大学院 1 年生 著者発表例会（第 174 回例会:令和 6 年 10 月 3 日）

YIA 選考委員 12 名により選考の上理事会にて承認された

4) 談話会報告

談話会

1 6/6（木）昭和大学 代田達夫先生「顎変形症におけるコンピュータ支援手術—矯正歯科と口腔外科における医療情報の共有」 参加者：58 人、担当教室：口腔外科学

2 7/23（火）東北大学 齋藤正寛先生「顎骨の免疫と破壊」参加者：36 人、担当教室：口腔生化学

3 10/8（火）オプティマスデンタルクリニック麹町 海渡智義先生「オクルーザルベニアの特長と臨床術式」参加者：33 人
担当教室：バイオマテリアル

4 9/10（火）愛知淑徳大学 長嶋 比奈美先生「小児言語聴覚療法の現況」参加者：65 人、担当教室：歯科矯正学

5 10/31(木) Bilal Al-Nawas 先生・Stefan Wolfart 先生「Solutions for the edentulous jaw Treating edentulous patients with fixed implant supported restorations: a patient-oriented strategy」参加者：43 人、担当教室：顎・口腔インプラント

6 11/27(水)カリフォルニア大学 小川隆広先生「VUV 光機能化インプラントの骨結合、軟組織封鎖、バイオフィルム抑制の新時代」参加者：27 人、担当教室：顎・口腔インプラント

7 1/8（水）千歳科学技術大学 木村一須田廣美先生「赤外分光法・RAMAN 分光法で探る骨と歯」参加者：33

人、担当教室：保存修復学

8/3/22（土）長崎大学入江浩一郎先生「エビデンスに基づいた令和の予防歯科の実践 神奈川歯科大学環境病理学分野槻木恵一先生「唾液検査の最新情報と歯科医療での展開」参加者：23人、担当：九州地区学外談話会

・学外談話会：学外代議員の活動支援とコラボレーションを学会本部が行い、学术交流の促進を目的今年度も開催を計画

談話会開催予告

7/3（水）東京歯科大学名誉教授 下野正基先生「治癒の病理、ペリオ・エンドの疑問に答える」

会場：キャンパスセンター多目的ホール 担当教室：口腔生化学・環境病理学

学外談話会開催についてもご相談下さい

謝礼金 現地開催 10万円/ オンライン開催 5万円、*講師の方には可能な範囲での総説寄稿を依頼

5) 同窓会学術 報告

・神奈川歯科大学同窓会連携事業 大学支部学術交流会

神奈川歯科大学学会発足 60周年を迎えるにあたり、より充実、発展、そして将来の展望のために、神奈川歯科大学同窓会との連携強化により多くの会員にも共有できるよう情報交換の場を設ける

今年度は、本部同窓会連絡会（1回）、大学支部学術交流会（1回）として開催予定している 昨年度、横須賀（7月）・横浜（12月）開催

・同窓会学術による学術講演会 予告

令和7年8月17日（日）解剖学実習室 身元確認研修会-実習コース- 山田良広先生 / 令和7年10月19日（日）横浜クリニック&WEB講演 <同窓会創立50周年記念学術講演会> かかりつけ医と歯内療法専門医診療連携のポイント 尾上正治先生・佐氏英介先生 / 令和7年11月9日（日）ホテルアソシア静岡 -保険収載に備えて学ぼう！-従来法コンプリートデンチャーとデジタルデンチャーの違い 前畑香先生 / 令和8年1月28日（日）横浜クリニック&WEB講演 Bio Esthetic -審美修復治療の最前線- 大河雅之先生 詳細は同窓会事務局迄お問合せ下さい

5 審議事項

令和7年度 事業計画案について説明がなされた

- ・学術交流事業（60周年記念事業）6月21日・22日、（例会：3回）10月9日・12月11日・2月12日、本部同窓会連絡会・大学支部学術交流会、・三浦半島中高生研究コンテスト開催事業 8月20日開催
- ・研究支援事業-研究費助成：堀研究奨励賞・宿題報告、研究活性化：論文賞・研究努力賞・若手萌芽研究、研究マッチング助成：研究活動補助の学生の雇用費用を支援、大学院生研究奨励：Young Investigator Award
- ・在学生支援事業-神奈川歯科大学学生会員支援：タダコピー支援、研究奨励：Student Award
- ・学術講演会-談話会開催 学内10件・学外10件、地域連携講演会開催5件
- ・雑誌発行-神奈川歯学刊行：60巻1-2号、論文奨励：神奈川歯学論文賞
- ・60周年記念事業-神奈川歯科大学臨床研究拠点整備事業、神奈川歯科大学歯学部生奨学金支援事業、60周年記念懇親会6月21日

2) 令和 6 年度決算報告及び監査報告

会計担当理事より収支の報告がなされた

監査報告

令和 7 年 6 月 3 日に監事 2 名、会計担当理事にて令和 6 年度の収支決算各項目について監査を行った結果、正確かつ適正であったとの報告があり承認された。

令和 7 年度予算（案）について

会計担当理事より令和 6 年度予算案について説明がなされた

櫻井学長より予算案の収入と支出の合計を明記した総括表を次回から添付するよう提案があり、了承された

全ての審議事項は、出席代議員の過半数以上の同意を得承認されました

6. 閉会

神奈川歯科大学学会